



トミーネクサス

☆リン酸吸収向上！ ☆生育促進！ ☆収量向上！

トミーネクサス046

10-4-6

トミーネクサス688

6-8-8

トミーネクサス288

2-8-8

亜リン酸の特長

通常の正リン酸と比べ、酸素分子が少なく土壌固定が少ないため、リン酸の利用率が向上します。

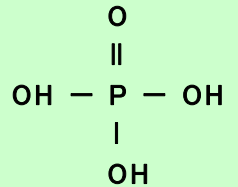
有機由来成分の特長

各種アミノ酸(リジン、システイン、プロリン、アルギニン、ヒスチジン等)・核酸・糖類が多く含まれており、環境条件が悪い場合の低温、寡照時の吸収に優れ、生育向上などの効果が期待されます。

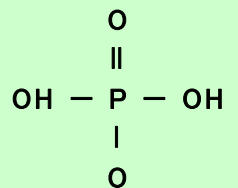
トミーネクサスの効果

開花・結実の促進・品質向上・根張り向上が期待できます。
夜間の呼吸作用による作物体の消耗を補てんする効果が期待できます。

正リン酸 H_3PO_4



亜リン酸 H_3PO_3



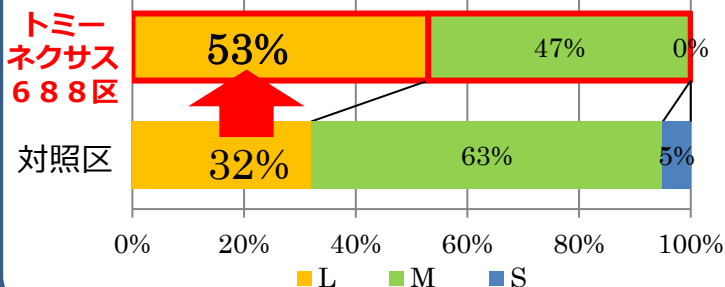
ネギ施用試験



調整重109%・莖径105%

試験方法：
育苗時、
500倍希釈。
定植後、
1000倍2回。

※収量調査の結果 (1m)

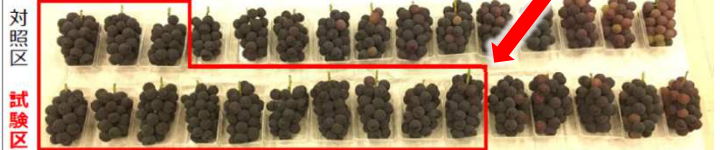


ブドウ(ピオーネ)着色促進試験



山梨県での
試験方法：
288号250倍希釈
液を3回散布。

着色Aランク率向上
20% ⇒ 66%



糖度(5粒平均Brix値)
対照区: 15.8%
試験区: 17.5%

試験区で糖度向上及び
果梗部の着色が向上!

亜リン酸と有機を含む高機能液肥 トミーネクサス



各製品20kg
段ボール箱

◆成分(%)

品名	チツソ	リンサン		カリ		おすすめの使用用途
	全量	水溶性	内亜リン酸由来	水溶性		
トミーネクサス046	10.0	4.0	2.0	6.0		果菜類・葉菜類等の生育促進・追肥
トミーネクサス688	6.0	8.0	4.0	8.0		野菜類の窒素抑制型栽培や花卉類の追肥
トミーネクサス288	2.0	8.0	4.0	全量	内水溶性	より窒素抑えたい栽培時の追肥や登熟促進
				8.0	7.0	

◆亜リン酸の期待できる効果

- 花芽の充実、着果の促進
- 果実の肥大促進、糖度アップなどの品質向上
- 地下部(地下茎含む)の生育促進

◆施用方法

- 土壌灌水、点滴灌水の場合 … 300倍以上に希釈
 - 葉面散布の場合 … 500倍以上に希釈
- ※希釈倍率は必ず守ってください。

◆施用量目安(kg現物/10a/追肥1回)

作物名	生育前期		生育後期			施肥間隔
	046の場合	688の場合	046の場合	688の場合	288の場合	
ナス	10~15kg	17~25kg	15~20kg	25~35kg	25~35kg	7日
トマト	10~15kg	17~25kg	10~15kg	17~25kg	17~25kg	7日
キュウリ	10~15kg	17~25kg	15~20kg	25~35kg	25~35kg	7日
ピーマン	10~15kg	17~25kg	15~20kg	25~35kg	25~35kg	7日
ネギ	7~15kg	12~25kg	7~15kg	12~25kg	12~25kg	10日
セルリー	7~15kg	12~25kg	7~15kg	12~25kg	12~25kg	10日
スイカ	10~15kg	17~25kg	10~15kg	15~25kg	15~25kg	10日
イチゴ	5~10kg	9~17kg	5~10kg	9~17kg	9~17kg	7日
メロン	7~10kg	12~17kg	7~10kg	12~17kg	12~17kg	10日
花卉	5~15kg	9~25kg	5~15kg	9~25kg	9~25kg	10~15日

※目安ですので、栽培体系や生育量やJAの基準等に従い加減し施用下さい。

◆注意事項

- 亜リン酸を含むネクサスシリーズでは、基準より高濃度で使用した場合には、濃度障害が発生する場合がありますので、注意してください。
- 原液が目に入ったり、皮膚についた際には、清潔な水でよく洗ってください。
- 肥料以外の用途に使用しないでください。
- アルカリ剤との混用は避けてください。
- 酷暑時の葉面散布は、肥料焼けの原因となりますので、ご注意下さい。

※この肥料の利用方法に不明な点がございましたら最寄りのJAにご相談下さい。